



自動車解体業者の皆さまへ

シートベルトプリテンショナーの巻取り可動部に触れないようご注意ください！

平素はエアバッグ類の適正処理にご尽力いただき、ありがとうございます。
先般お知らせしたとおり、再資源化施設にてシートベルトプリテンショナーの誤作動により、作業担当者が怪我をした事故が発生しております(誤作動原因は調査中)。

シートベルトプリテンショナー取り扱い時は、万が一の怪我防止のため、巻取り可動部に触れないようご注意ください。

また、**適正処理情報に基づく作業(安全装備・ショート徹底)**の継続実施もお願いします。

巻取り可動部に指が入っていて怪我をした

＜経緯＞

- ①シートベルトプリテンショナーを持つ際に巻取り可動部に指を入れていた。
- ②誤作動時に巻取り可動部が回転し、指に接触。

巻取り可動部に触れない！！

あらゆる作業で必要



バッテリーからマイナスケーブルを外して所定時間放置



保護メガネ
手袋の着用



静電気除去
(帯電による誤作動防止)

エアバッグ取外回収作業

自動ショート機構付
コネクター

なし

あり

コネクターの
取外し

できない・損傷

外せる

コネクターを外す

先端を
擦りあわせる

万が一、事故等が発生した場合には、現場を保存(写真等による保存でも可)の上速やかに自動車再資源化協力機構までご連絡ください。